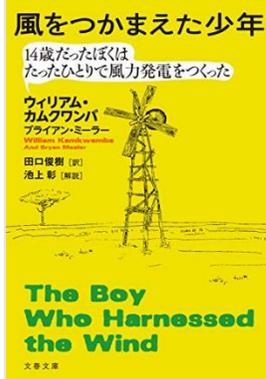


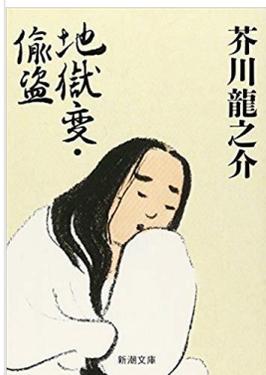
ハズル



風をつかまえた少年 ウィリアム・カムクワンバ

アフリカで生まれた少年、ウィリアム・カムクワンバ。飢饉や学校中退などの困難を乗り越えて風車を作り上げる物語。映画化もされるので原作も是非読んでみてはいかがでしょうか。

推薦者 3年栗林



獄変・偷盗 芥川龍之介

性格は悪いが、一流の絵師の良秀は、彼の雇い主の堀川の大殿様から彼に「地獄変の屏風(びょうぶ)を描いてくれ」と命じられます。しかし、実際に自分の目で見たものしか描けない良秀は、本当に地獄にありそうなものを再現して、それを元に絵を描こうとします。

やがて、良秀は弟子に苦痛を与えてその様子をスケッチするなど狂気しか感じない行動がエスカレートしていきます。そして、彼の周りの環境と他の登場人物にも少しずつ恐ろしい変化や歪みが生じます。

良秀以外にも彼の娘、堀川の大殿様、物語の語り手で堀川の大殿様に仕えている「私」など、様々な登場人物の心情や立ち位置を考えると、お話のテーマが「地獄変」ではなく「何か別のもの」だとわかるでしょう。

人の怖さ美しさが表現されていてとてもおもしろいと思います。また、「地獄変」以外にも「偷盗」や「藪の中」など、人間関係について考えさせられる作品があってそれらもオススメです。

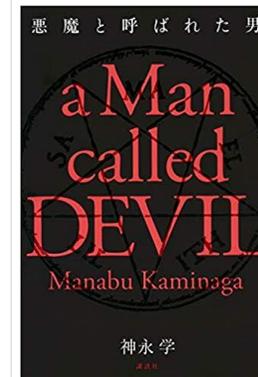
推薦者 1年池田

夏休みが終わり、これから文化祭や体育祭などの催しが待っています。

それが終わるともう暑い夏も終盤、秋が始まります。

秋と言えば「読書の秋」

これからの季節にピッタリの一冊、見つけてみませんか。



悪魔と呼ばれた男 神永学

凄惨で残忍なのに息をのむほど美しい殺人現場を残す「悪魔」と呼ばれる男の話。警察への挑戦に等しい凶悪事件に、警視庁は少数精鋭の特殊犯罪捜査室を新設する。抜擢されたのは、捜査一課で検挙率トップを記録し「予言者」という異名を持つ阿久津と臨床心理士で犯罪心理学のエキスパート・志津香。この二人の捜査の行方は！？

著者神永学の集大成とも言える圧倒的超絶ミステリー。

推薦者 2年南部



君は月夜に光り輝く 佐野徹夜

今年の3月15日に公開された映画、「君は月夜に光り輝く」の原作です。

不治の病である発光病に侵されてしまった女子高生「渡良瀬まみず」と姉の死で生きる気力を失いかけている男子高校生「岡田卓也」。

この2人が偶然病院で出会い、まみずがやり残したことを卓也が代行することで、2人は心を通わせていきます。

不幸を抱えた2人の高校生の恋愛小説です。

映画を見た方でも、文化祭での詳しい出来事など、映画にはなかったストーリーもたくさんあります。

どんな世代の方にもオススメしたい1冊です！

推薦者 1年大谷